

千葉県知事候補者からの回答

No.	質問	クマガイ トシヒト 熊谷 俊人	セキ マサユキ 関 政幸	ヤマグチ 山口 節夫	ミナガワ 皆川 真一郎	カネミツ 金光 理恵	カトウ 加藤 健一郎	カワアイ 河合 悠佑	ヒラツカ 平塚 正幸
1	手話通訳等派遣は市町村の裁量であることから、自治体の判断で派遣拒否が発生する等地域格差が顕著です。聴覚障害者が安心して生活するために、手話通訳等派遣について地域格差や地域バリアの解消についてのお考えをお聞かせください。	市町村の手話通訳等派遣事業において、手話通訳者数の多寡などの要因により、地域によって派遣実績に差があることは承知しています。 計画的に手話通訳者の養成を図るとともに、手話通訳者が少ない地域において手話通訳の養成の講座を開催するなど、聴覚障害者の方々が安心して生活することができるよう、地域による差が生じない対応を聴覚障害者団体のご意見を伺いつつ、関係団体や市町村と連携し実施して参りたいと考えます。	聴覚障害のある方にとって、手話は普段の暮らしの上で欠かせないものです。障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業においてコミュニケーション支援事業は必須であり、平成25年に障害者総合支援法も制定されています。 地域間格差の解消は急務であると考えます。						
2	地域外の手話通訳ニーズ、専門性の高い手話通訳ニーズ、遠方の地域においても、千葉県内いつでもどこでも手話通訳等の意識疎通支援が受けられるよう、手話通訳等派遣事業において県と市町村の連携ネットワーク構築についてのお考えをお聞かせください。	手話通訳等派遣事業について、手話通訳を必要とする方が、必要な時に、必要な場所で、必要な専門的手話通訳を利用して頂くことができるよう、県と県内全市町村で構成される連携ネットワークを構築していきたいと考えます。	知事としてリーダーシップを取りつつ市町村長の皆さんと連携を密にしていきたいと考えます。	回答なし	回答なし	回答なし	回答なし	回答なし	回答なし
3	遠隔手話通訳サービスの事業にかかる県下ネットワーク化のためのライセンス料の予算化についてのお考えをお聞かせください。	コロナ禍において、対面型の手話通訳の派遣ができない状況の中、遠隔での手話通訳サービスは有効であり、その体制の充実は極めて重要であると考えます。 遠隔での手話通訳サービス制度の県によるライセンス料の予算化について、手話通訳を必要とする方々、関係団体や市町村等の意見等も踏まえながら、実施して参りたいと考えます。	新型コロナウイルスの影響により聴覚障害者の方が受けられる医療サービスが低下することは避けなければなりません。最大限の支援メニューを提供するためにも、県知事として国に対し、新型コロナ対策に関する財源を強く求めていきます。						
4	災害時における遠隔手話通訳サービスの導入についてのお考えをお聞かせください。	今般の新型コロナウイルスを含む各種感染症や災害発生時における正確な情報の伝達は重要であり、災害時における遠隔での手話通訳サービスは聴覚障害者の命と健康を守るために極めて重要であると考えます。災害時等における遠隔での手話通訳サービス制度の導入について、手話通訳を必要とする方々、関係団体や市町村等の意見等も踏まえながら、実施して参りたいと考えます。	災害発生時に聴覚障害者の方はもとより、全ての県民に必要な情報が届く体制を構築することが行政の役割です。知事になることができれば、知事直轄の危機管理室（仮称）を設置して必要な対策をとりたいと考えています。ICTやデジタルの技術を活用しながら、必要な情報をきちんと届けることができる仕組みを整えたいと思います。						